

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI
PROJECT

VOL. 63



向井 侯太

（むかい こうた）

事務局

ディレクター

今年の夏休みは、子どもたちの『自由研究』を応援する2つのイベントを開催しました！

1つ目は、カンコー学生服の志布志工場見学と、体操服をバラバラに分解する驚きのワークショップ。

2つ目は、大崎町のリサイクル率日本一を支える、資源循環の現場3施設を巡る探検ツアーです。ご参加いただいた皆様の奮闘で、どちらも楽しみながらものづくりや環境について深く学ぶ時間になったと思います。素敵な自由研究ができたでしょうか？

楽しく学ぶリサイクル！ 夏の自由研究イベントを開催しました

この夏、大崎町 SDGs 推進協議会では、小学生や親子を対象にリサイクルや資源循環の仕組みを学ぶ2つの体験イベントを実施致しました。

7月27日の「工場たんけん隊と体操服バラバラ実験室」では菅公学生服さまと協力し、同社志布志工場で、生地が無駄を省く型入れパズルやパーツ当てゲーム、ものづくりの現場を体験しました。役目を終えた実際の体操服をハサミでバラバラに分解するワークショップでは、服を再び大切な資源として循環させる工夫を親子で楽しく学びました。

また、8月1日の「夏休み自由研究ツアー」では、小学生たちと埋立処分場や大崎有機工場、そおりサイクルセンターといった、リサイクル率日本一を支える循環現場を巡りました。ツアーの様子はテレビニュースでも紹介され、参加者からは「大崎町はすごいリサイクルができているのだと思った」「普段している分別がなぜ必要なのかが分かった」との声が聞かれ、分別の重要性を肌で実感いただきました。

身近な体験から資源の大切さを体感したイベントは、持続可能な未来を考える良いきっかけとなりました。ご協力いただいた、菅公学生服（株）および（有）そおりサイクルセンターの皆さま、誠にありがとうございました。



公式 Instagram アカウント
OSAKINI project ▶▶

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会

☎ 099-478-1487